|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 【科目名】**医療と園芸療法** | | | | | |
| 【期　別】後期（9～2月） | | | | 【区　分】必修 | 【種　別】講義 |
| 【単位・コマ数】2単位・15コマ | | | | 【時間数】22.5 |  |
| 【主任教員】○山根 寛（5）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○は成績評価者 | | | | | |
| 【分担教員】 | ○小田 美紀子（3）　樫林 哲雄（2）　黒部 一之（1）  松本 京子（2）　 吉水 由香里（2）　 　　 　　　　　　　　　　○は成績評価者 | | | | |
| 【授業のねらい】  全人的なリハビリテーションを行うために求められるチームアプローチに必要な知識を身につけ、園芸療法の役割を考えていく。 | | | | | |
| 【担当教員】 | | | 【授業予定】 | | |
| 小田 美紀子  1/5（土）1-3限 | | | 医療における連携、介護と看護の協働、病院における園芸・植物   * 保健・医療・福祉の動向   チーム医療とは  チーム医療のめざすもの  職種における役割拡大   * 看護と介護との連携 * 病院における園芸・植物の活用 * グループワーク「医療・介護における園芸療法の果たす役割とは？」 | | |
| 松本 京子  1/5（土）4-5限 | | | * 緩和ケアについて * 緩和ケアとは何か * 園芸療法と死に逝く人へのケア | | |
| 黒部 一之  1/12（土）1限 | | | * 西播磨病院における園芸療法導入の経緯 * 西播磨病院リハビリ療法部における園芸療法の意義 * 西播磨病院におけるチーム医療としての園芸療法　現状・課題 * 西播磨病院における園芸療法研究 | | |
| 吉水 由香里  1/12（土）2-3限 | | | * 新オレンジプランと認知症カフェ * 認知症カフェにおける園芸療法 | | |
| 樫林 哲雄  1/12（土）4-5限 | | | * 脳血管障害および神経変性疾患でみられる高次脳機能障害の理解 * 園芸療法に必要な行動神経学的知識の整理 | | |
| 山根 寛  1/19（土）1-5限 | | | * ICFによる理解、精神科における回復過程にそった治療、リハビリテーションの基本的な流れと留意事項 * 園芸を介入手段とした場合 | | |
| 【購入図書】 | | | | | |
| 山根 寛： | | ①「精神障害と作業療法　病いを生きる、病いと生きる　新版」（山根寛、三輪書店、2017年）  ②「ひとと植物・環境」（山根寛・澤田みどり、青海社、2009年） | | | |
| 【参考図書】 | | | | | |
| 山根 寛： | | * 「ひとと作業・作業活動　新版」（山根寛、三輪書店、2015年） * 「目からウロコの作業料理の本　作業療法覚書」（山根　寛、三輪書店、2014年） * 「ひとと集団・場　第2版」（山根寛、三輪書店、2007年） | | | |
| 樫林 哲雄： | | * 「高次脳機能障害学　第2版」（石合純夫著、医歯薬出版） | | | |
| 【予習課題】 | | | | | |
| 山根 寛： | | 以下についてTAよりメール送付されるフォーマットに記入しレポートを提出する   * 購入図書①の13－23を参考にICFのモデル図を示し各構成要素について説明する * 購入図書①の13－23を参考にICIDHとICFの効用と改訂された理由を説明する * 精神障害の回復過程にそった治療、リハビリテーションの目的を購入図書①の63-80を参考に自分の意見をまとめる * 図書①の63-80、216-261と②の28-50、52-74、79-87を参考に精神障害の覚回復段階（亜急性期、回復期後期、緩和期）に応じて園芸をどのように用いるか説明する * 図書①の232-245と②の28-50、52-74、79-87を参考に地域生活支援における園芸療法の目的とどのような利用のしかたがあるかを説明する | | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 【成績評価の方法】 | |
| 出席状況、課題提出状況など | |
| 【受講生への希望】 | |
| 山根 寛： | 予習課題のレポートを講義時に提出し出席点とする。レポート未提出者は欠席扱い。レポートはテキストを書き写すのではなく、自分で理解した内容を自分の言葉で書くこと。講義はそのレポートに基づいて行い、成績はレポート内容と講義中の質疑への返答内容および講義後の最終レポートで総合判定を行う。 |
| 吉水 由香里： | 認知症カフェについての理解を深めるために、以下の資料を読んでおいてください。  ●認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）パンフレット　（厚生労働省ホームページ）http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12300000-Roukenkyoku/nop101.pdf  ●認知症カフェのあり方と運営に関する調査研究事業報告書（2013年(平成25年)3月）  認知症の人と家族の会ホームページ：<http://www.alzheimer.or.jp/pdf/cafe-web.pdf> |